

辺野古工事強行

「美ら海の埋め立てやめよ」

クレーンでコンクリートブロックを海中に投下する
作業船 2月7日、沖縄県名護市・大浦湾



“日米首脳会談への土産に”と、海上での埋め立て工事を強行した安倍政権。アメリカの要求を最優先し、新基地反対の沖縄の世論を踏みつけにする暴挙に、県民の怒りはいっそう高まっています。

翁長雄志沖縄県知事は、あらゆる権限を行使して新基地設を阻止することを表明。日本共産党の小池晃書記局長は記者会見で、「沖縄と連帯して基地建設を許さないたたかいに全力をつくす」とのべました。

工事強行に抗議する人たち。右端は日本共産党の赤嶺政賢衆院議員
=2月6日、沖縄県名護市・大浦湾



豊洲 究明

百条委設置を 共産党が要求



環境基準の最高79倍のベンゼンをはじめ、高濃度の有害物質が広い範囲で見つかるなど、土壌汚染が問題となっている築地市場の豊洲移転。

日本共産党は、移転先決定の経緯や土壌汚染問題などを徹底究明するため、強力な調査権限を持つ百条委員会を設置し、石原慎太郎元都知事らの証人喚問を要求。豊洲への移転中止もふくめ抜本的な見直しを提案しています。

百条委員会設置の提案について記者会見する党都議団。
左から尾崎あや子、清水ひで子、大山とも子、曽根はじめ、かち佳代子の各議員=2月6日、都庁

いま、おすすめしています



日刊●月3,497円／日曜版●月823円

日本共産党

ホームページアドレス <http://www.jcp.or.jp> メールアドレス info@jcp.or.jp

赤旗写真ニュース

2017年2月第3週号●第1450号

毎月(第2週・第4週)発行 1部25円
発行所 / 日本共産党中央委員会
東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7 電話 / 03(3403)6111